

BUSINESS REPORT 2022

第119期中間報告書

2022年4月1日～2022年9月30日

 **東京エレクトロニクス製造株式会社**

証券コード：7235

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

2022年9月30日をもちまして、第119期第2四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年9月30日まで）を終了いたしましたので、ここに中間報告書をお届けし、事業の概況等につきましてご報告申しあげます。

当社グループは「人間尊重を基本に、新たな価値を創造し、信頼される企業として地球に優しい社会造りに貢献する」を経営理念に掲げ、自動車及び産業・建設機械用熱交換器のトップメーカーとしてお客様の信頼を獲得してまいりました。

これからも業界をリードする品質の高い商品造りを通して社会に貢献するとともに、株主の皆様のご支援にお応えすべく、業績のさらなる向上に努めてまいる所存でございます。

なお、当第2四半期連結累計期間は、1株につき、8円の間配当を実施させて頂きました。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。



代表取締役社長

落合 久男

営業活動の成果

当第2四半期の概況

当第2四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年9月30日）の当社グループ（当社及び連結子会社）の主要市場でありますトラック市場におきましては、世界的な半導体不足による車両生産の遅れにより、国内向け車両の販売は前年よりも減少しました。一方で海外向け車両につきましては、東南アジア向けを中心に堅調に推移しております。

また、産業・建設機械市場におきましては、北米や東南アジア向けを中心に需要は旺盛で、販売は前年よりも増加しました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、中国の売上が、ロックダウンの影響等、顧客の生産減少により減少しましたが、日本市場の堅調な需要とタイ・インドネシアでの売上回復を背景に前年同四半期に比べ増加しました。この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期に比べ20億9百万円（15.4%）増加し150億37百万円となりました。

利益面におきましては、継続的に原価低減・合理化活動を実施してきた一方で、光熱費の高騰やアルミ・鋼材市況及び物流費の高止まり、部品供給不足を理由とした生産調整の広がりによる生産効率の悪化に伴うコスト上昇により、営業損益は、前年同四半期に比べ94百万円悪化し69百万円の損失、経常利益は、前年同四半期に比べ87百万円（63.0%）悪化し51百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、前年同四半期に比べ75百万円悪化し2億32百万円となりました。

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	金額（百万円）	前年同期比増減率（%）	金額（百万円）	前年同期比増減率（%）	金額（百万円）	前年同期比増減率（%）	金額（百万円）	前年同期比増減率（%）
2023年3月期第2四半期	15,037	15.4	△69	-	51	△63.0	△232	-
2022年3月期第2四半期	13,027	-	24	-	138	-	△157	-

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を2022年3月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

健康経営の推進について

当社では、社員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」を推進しています。この取り組みは、社員の健康維持増進に向けた健康投資を行うことにより、組織活性化と業績向上をはかり企業価値の向上につなげることを目的としており、「健康経営宣言」並びに「健康経営基本方針」を掲げ、社長をトップとする推進体制により各種施策を行っております。

健康経営宣言

私たちは、社員が健康でいきいきと創造的に働ける環境を整えることで、組織の活性化と会社の持続的成長を実現し、社員本人や家族の幸せにつなげる活動を進めます。

健康経営基本方針

1. 一人ひとりの「からだ」のために
社員一人ひとりが健康意識（ヘルスリテラシー）を高めて自身の健康に向き合い、健康診断結果に基づく自律的な疾病治療や健康行動（適切な食事・睡眠、運動習慣、禁煙など）がとれるよう、意識啓発のための情報提供や機会づくりに努めます。
2. 一人ひとりの「こころ」のために
働きやすく多様な人材が活躍できる快適な職場環境づくりを目指し、ストレスチェックをもとにメンタルヘルス不調への対応を行うとともに、職場のコミュニケーション活性化などを含めた広い意味での心の健康づくりに努めます。
3. 一人ひとりの「安心」のために
感染症予防をはじめ健全な衛生環境を保持し、社員が安心して働ける職場づくりに努めます。

【外部機関による評価】

当社は経済産業省と日本健康会議が主催する健康経営優良法人認定制度^(注)において、社員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組む法人として「健康経営優良法人」大規模法人部門に3年連続で認定されました。



(注) 健康経営優良法人認定制度は、経済産業省が健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」するために、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰し認定を行う制度です。

主な施策の実施内容

1. 「からだ」の健康施策	2. 「こころ」の健康施策	3. 「安心」感染症予防対策
◆ 社員のヘルスリテラシー向上にむけた情報提供	◆ ストレスチェックの実施と職場改善	◆ 新型コロナウイルス感染拡大防止
◆ 生活習慣病の予防・食生活の改善と運動習慣の醸成	◆ メンタルヘルス教育の実施	◆ インフルエンザ予防接種補助
◆ 受動喫煙防止、禁煙推進	◆ EAPプログラムによる相談体制の整備	◆ 定期健康診断時の風しん抗体検査の実施

TRS WAYの刷新について

TRS WAYは、当社の経営理念、コーポレートビジョンを達成するための礎としての行動指針です。



当社では、グループの行動指針として、TRS WAYを制定しております。今回、中期経営計画「TRS Vision-2025」の策定に合わせて、TRS WAYの刷新を行いました。「TRS Vision-2025」のVisionである「変わる」「応える」「高める」は当社グループのあるべき姿を表した指針であると考え、これを意識したTRS WAYとしました。2011年に制定されたこれまでのTRS WAY 10項目の要素を継承しながら、更なる高みを目指すための指針となるよう刷新いたしました。新たなTRS WAYを常に意識し、グループ内の一人ひとりが実践することで、中期経営計画の達成に向けて邁進いたします。

新たなTRS WAY

「変わる」

- ・わたしは、失敗を恐れず、挑戦を楽しむ意識に変えます
- ・わたしたちは、創意工夫と知恵で、最善の結果を出す組織に変えていきます

「応える」

- ・わたしは、高い目標に向かって、課題解決に取り組み、周囲の期待に応えます
- ・わたしたちは、常に仕事の真の目的を理解し、顧客・社会・時代の期待と信頼に応えていきます

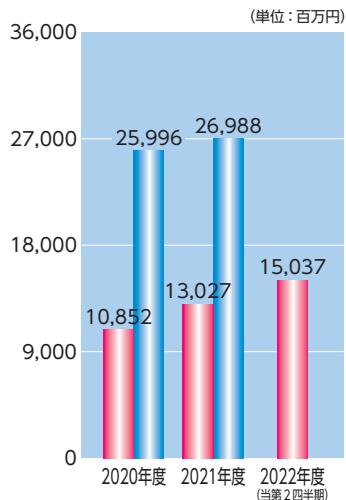
「高める」

- ・わたしは、向上心をもって自ら学び、能力を高めます
- ・わたしたちは、お互いの能力を高め合い、企業価値を高めていきます

連結財務ハイライト

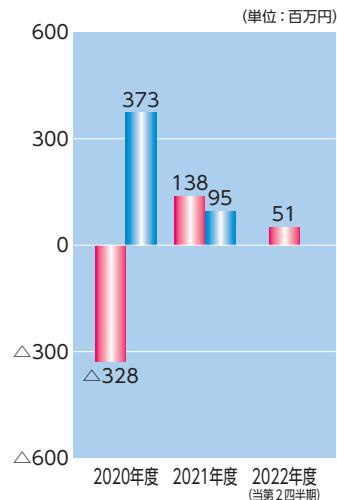
売上高

■ 第2四半期 ■ 通期



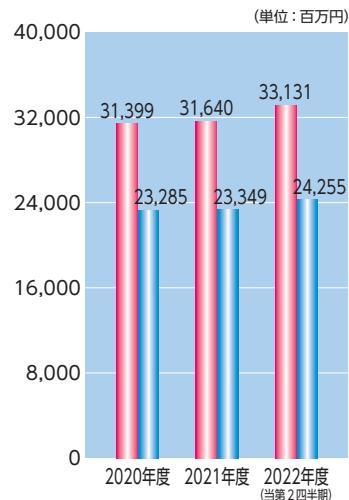
経常利益

■ 第2四半期 ■ 通期



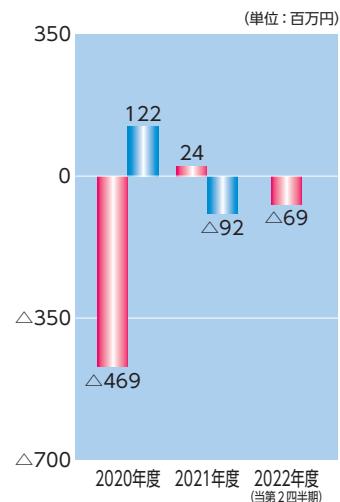
総資産・純資産

■ 総資産 ■ 純資産



営業利益

■ 第2四半期 ■ 通期



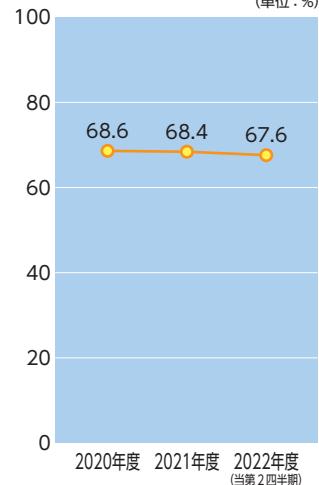
親会社株主に帰属する四半期純利益

■ 第2四半期 ■ 通期



自己資本比率

(単位: %)



会社・株式情報

会社概要 (2022年9月30日現在)

社名 東京ラジエーター製造株式会社
 英文社名 TOKYO RADIATOR MFG. CO., LTD.
 設立 1938年10月15日
 資本金 13億1,760万円
 従業員数(連結) 887名
 事業所 本社・藤沢工場
 〒252-0816
 神奈川県藤沢市遠藤2002番地1
 TEL 0466-87-1231 (代表)

営業品目 <熱交換器>
 ラジエーター、オイルクーラー、インタークーラー、
 EGRクーラー 他
 <車体部品>
 燃料タンク、SCRタンク、オイルパン、バキューム
 タンク 他

連結子会社 株式会社トーシンテクノ
 無錫塔尔基熱交換器科技有限公司
 重慶東京散熱器有限公司
 PT. TOKYO RADIATOR SELAMAT SEMPERNA
 TR Asia Co., LTD.



本社・藤沢工場

役員 (2022年9月30日現在)

代表取締役社長 執行役員社長	落合久男	常勤監査役	松元良一
取締役 常務執行役員	蛭川耕二	監査役 (社外監査役)	伊藤隆治
取締役 常務執行役員	三村健二	監査役 (社外監査役)	霞末陽介
取締役 (社外取締役)	田口洋一	監査役	田中晃
取締役 (社外取締役)	高村藤寿		

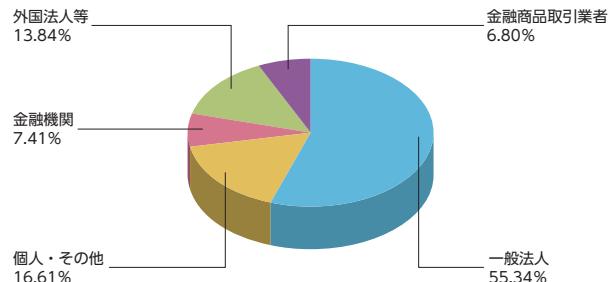
株式の状況 (2022年9月30日現在)

- ◆ 発行可能株式総数 …………… 43,200,000株
- ◆ 発行済株式の総数 …………… 14,400,000株
- ◆ 1単元の株式数…………… 100株
- ◆ 株主総数 …………… 1,396名
- ◆ 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
マレリ株式会社	5,770	40.10
AVI JAPAN OPPORTUNITY TRUST PLC	709	4.93
いすゞ自動車株式会社	675	4.69
立花証券株式会社	602	4.19
山崎金属産業株式会社	525	3.65
佐藤商事株式会社	501	3.48
INTERACTIVE BROKERS LLC	366	2.55
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505224	332	2.31
株式会社みずほ銀行	300	2.09
日新火災海上保険株式会社	300	2.09

(注) 持株比率は自己株式(12,083株)を控除して計算しております。

株式の分布状況 (所有者別株式比率)



株式についてのご案内

事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当金受領株主確定日	3月31日
	なお、中間配当を実施するときの株主確定日は 9月30日
定時株主総会	毎年6月に開催
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 (お問合せ先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法	電子公告 ただし、電子公告によることが出来ない事故、 その他やむを得ない事由が生じた場合には、 日本経済新聞に公告します。
公告掲載URL	http://www.tokyo-radiator.co.jp/

ホームページについてのご案内

当社のホームページでは、IR情報をはじめとした
様々な情報を掲載しております。是非ご覧ください。



<http://www.tokyo-radiator.co.jp/>

TRIS 東京ラヂエーター製造株式会社

〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤2002番地1
TEL 0466-87-1231 (代表)

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

